



# 伊南バイパス(石曾根交差点<sup>いしそね</sup>～田切中央交差点<sup>たぎりちゅうおう</sup>)

## 開通1年後の整備効果について ～様々なストック効果が広がっています～

### 1. 概要

国道153号伊南バイパス(石曾根交差点<sup>いしそね</sup>～田切中央交差点<sup>たぎりちゅうおう</sup>)の延長0.8kmが平成26年11月29日に開通しました。  
今回、開通1年後のストック効果についてとりまとめましたので、お知らせします。

### ストック効果

**効果 バイパス沿線の企業立地が約1.9倍に！**

**効果 地域福祉の拠点となる**

**「道の駅」がバイパス沿線に開駅！**  
～地域産業の活性化に期待～

**効果 バイパス開通による地域の新たな活力を支援！**  
～米俵マラソン開催～

※ストック効果:整備された社会資本が機能することによって、継続的に中長期的に得られる効果

### 2. 資料

参考:伊南バイパスの事業概要  
別紙1～6:伊南バイパス ストック効果

### 3. 記者発表資料配布先

長野県庁会見場、上伊那地方事務所・伊那記者クラブ、駒ヶ根市役所記者クラブ

### 4. 問い合わせ先

○国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所 調査設計課長 <sup>くさの まさふみ</sup> 草野 真史  
TEL:0265-53-7200 FAX:0265-53-7210

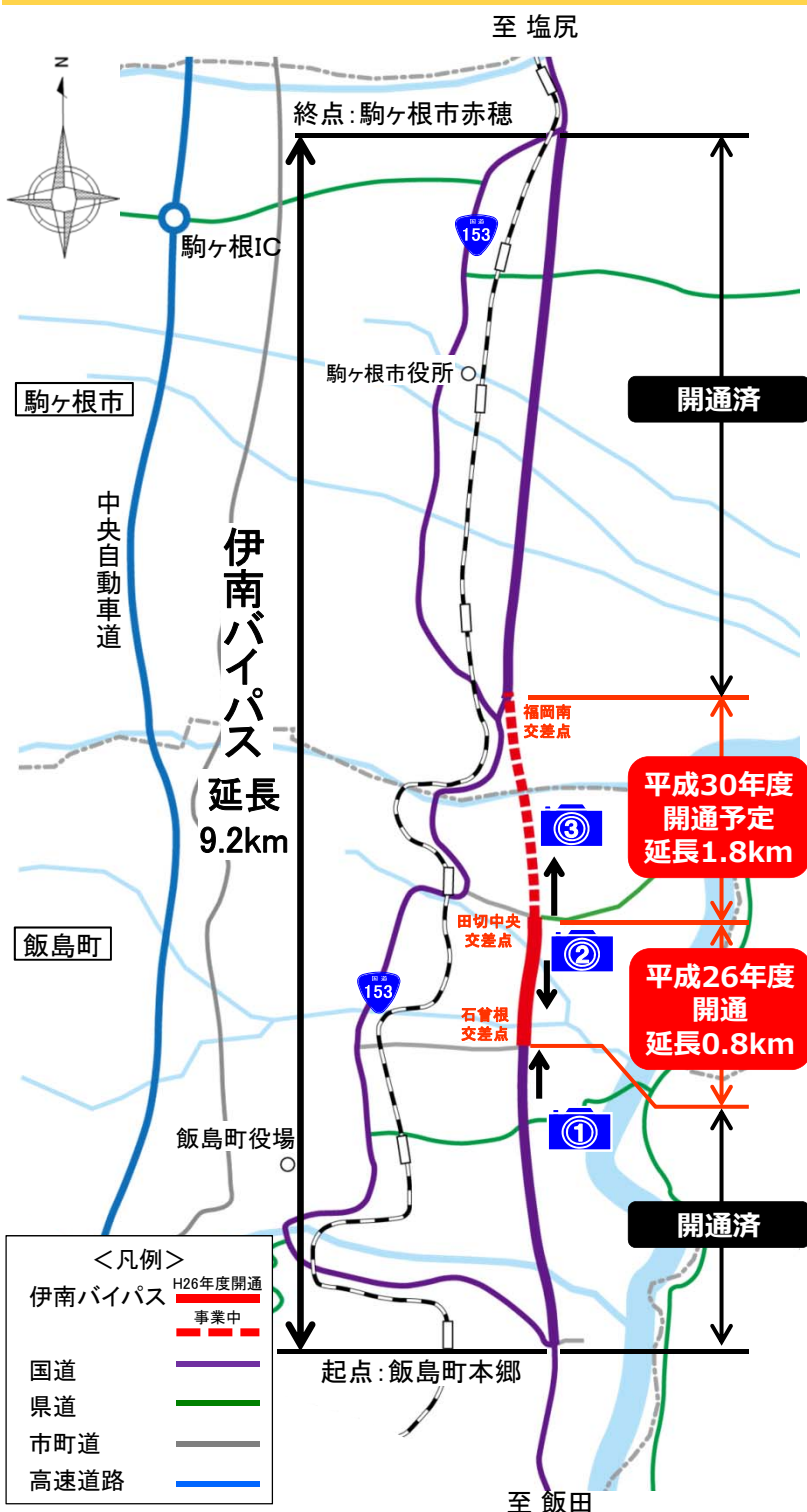
○長野県伊那建設事務所 維持管理課長 <sup>いしだ よしなり</sup> 石田 良成  
TEL:0265-76-6849 FAX:0265-76-6850

○飯島町役場 建設水道課長 <sup>たざわ よしろう</sup> 田沢 義郎  
TEL:0265-86-3111 FAX:0265-86-2051

# 伊南バイパスの事業概要

- 伊南バイパスの石曾根交差点<sup>いしそね</sup>～田切中央交差点<sup>たぎり ちゅうおう</sup>までの区間（約0.8km）が、**平成26年11月29日（土）**に開通しました。
- 田切中央交差点<sup>たぎり ちゅうおう</sup>～福岡南交差点<sup>ふくおかみなみ</sup>までの区間（約1.8km）については、平成30年度の全線開通に向け、引き続き整備を進めてまいります。

## 伊南バイパス位置図



■写真①：平成26年度開通区間（石曾根交差点付近）



（写真H27.11末撮影）

■写真②：平成26年度開通区間（新郷沢橋付近）



（写真H27.11末撮影）

■写真③：平成30年度開通予定区間（4号橋付近）



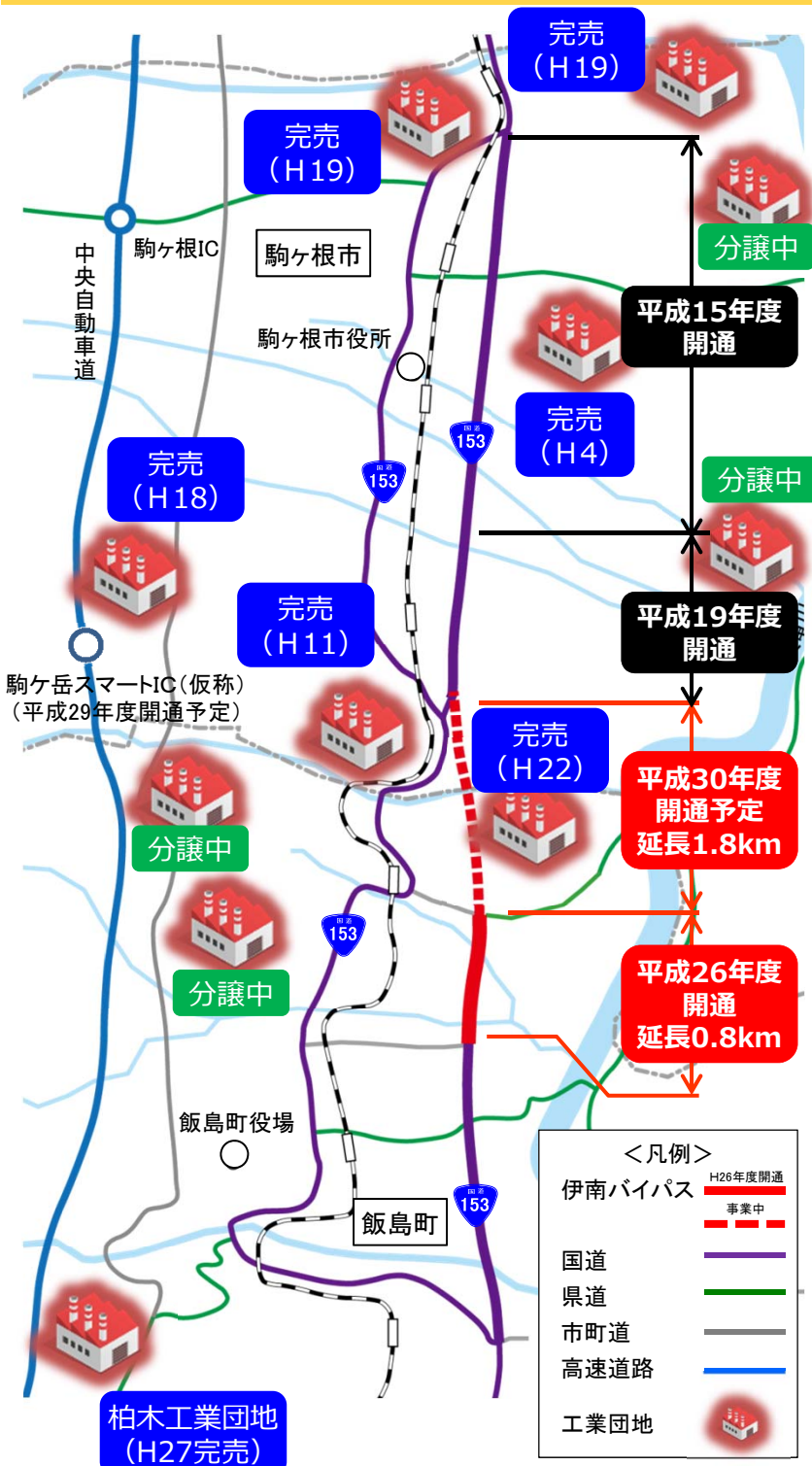
（写真H27.9末撮影）

# 伊南バイパス ストック効果①

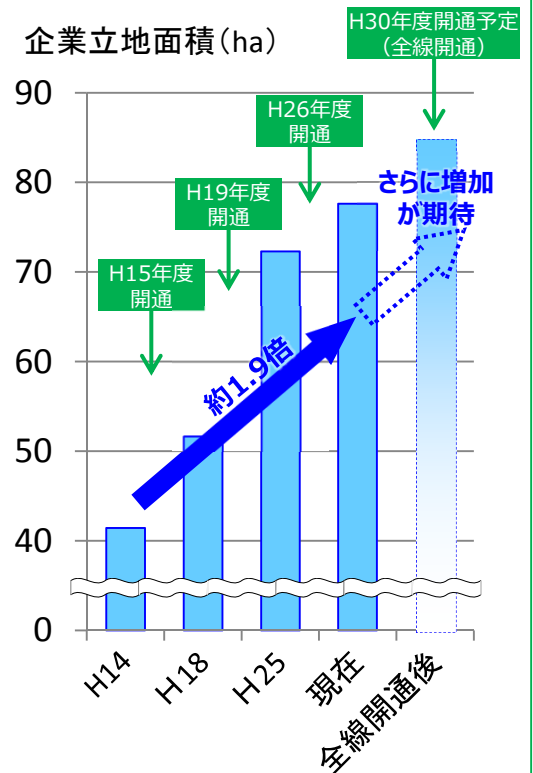
## バイパス沿線の企業立地が約1.9倍に！

- 伊南バイパスの沿線には、駒ヶ根市や飯島町の工業団地の企業立地面積が年々増加しています。飯島町では、分譲中の工業団地に新たな企業が立地予定です。
- 全線開通により、さらに新規企業進出の促進が期待されます。

### ■ 駒ヶ根市・飯島町の工業団地立地状況



### ■ 工業団地企業立地面積の推移



出典：長野県工場適地ガイド  
駒ヶ根市・飯島町ヒアリング結果

### ■ 新たな企業進出 (柏木工業団地)



(写真H27.11末撮影)

来年度、新規企業が柏木工業団地に立地予定であり、造成工事を進めています。  
(飯島町職員)





## 伊南バイパス ストック効果②

# 地域福祉の拠点となる「道の駅」が開駅！

## ～地域産業の活性化に期待～

- 伊南バイパス沿線では、飯島町が「(仮称)田切の里」の平成28年7月の開駅を目指し、準備を進めています。
- 伊南バイパス全線開通と道の駅の開駅が相まって、地域産業の活性化が期待されます。



### 道の駅「(仮称)田切の里」概要



#### <主な施設(予定)>

- 高齢者、一人暮らし者支援事業
  - ・買い物、宅配サービス
  - ・安否確認サービス
- 産業振興ステーション
  - ・農産物等販売所
  - ・農民レストラン、手打ちそばの店
- 総合情報ステーション
  - ・総合案内、観光案内
- 友好・絆ステーション
  - ・ノルディックウォークの拠点
- 公共交通ネットワーク事業
- 防災拠点事業
- 観光農園、農業体験施設事業 など

#### <道の駅「(仮称)田切の里」の完成イメージ>



#### <道の駅「(仮称)田切の里」の工事状況>



(写真H27.11末撮影)

道の駅では、特産物販売所を計画しています。道の駅と伊南バイパスができることにより、駒ヶ根方面からの来訪者が増加し、交流が活性化することを期待している。

(地元農家)



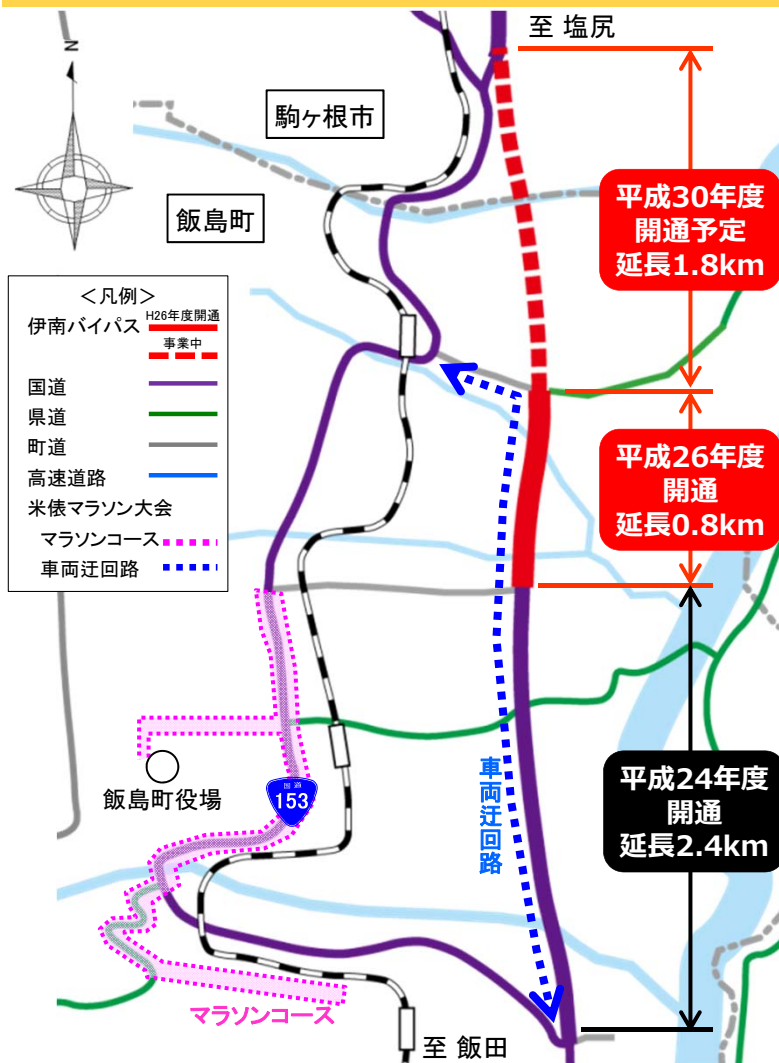
## 伊南バイパス ストック効果③

# バイパス開通による地域の新たな活力を支援！

## ～米俵マラソン開催～

- 国道153号現道を利用した「世界でここだけ！！魅力いっぱい米俵マラソン！！」の第3回が平成27年11月29日（日）に開催されました。
- 平成24年度に伊南バイパスの一部が開通したことで、平成25年より現道を利用したイベントができるようになりました。
- 伊南バイパスの開通により、地域の新しい取り組み等と相まって、地域の活力につながることが期待されます。

## ■ 米俵マラソン大会エリア



## &lt;米俵マラソン大会状況&gt;



(写真H27.11.29撮影)

## ■ 米俵マラソン大会とは

飯島町と書いて「めしのしま」と読めます。飯島町は、古くから米作りが盛んでおいしいお米の生産地です。このおいしいお米を皆さんに食べてもらいたい！！そして今後様々な要因で続けていくことが困難になっていく米作りを、マラソンを通して応援したい！！今は作り手がほとんどいなくなってしまった米俵の技術を継承していきたい！！そんな想いから考案された大会です。  
(飯島町米俵実行委員会)

## &lt;米俵マラソン開催パンフレット&gt;

信州飯島ご当地マラソン

第3回 飯島町  
米俵マラソン

11月29日  
縁起(福俵)を  
思いで走ろう!

優勝賞品は最高で  
「お米1年分」

衣装  
大歓迎!!

2015年 11月29日(日) 雨天決行  
www.komedawara.jp 米俵マラソン 検索

主催/飯島町米俵マラソン実行委員会  
後援/飯島町教育委員会・飯島町観光協会・JA伊南飯島支所・飯島町農業委員会・飯島町児童センター  
いいちやまらづくり連絡協議会・信濃毎日新聞社・中日新聞社・長野日報社・(株)八十二銀行・信濃信託金庫

伊南バイパスの開通により、現道の迂回路が確保されたため、国道153号現道を利用したマラソン大会を開催できるようになりました。

(飯島町職員)

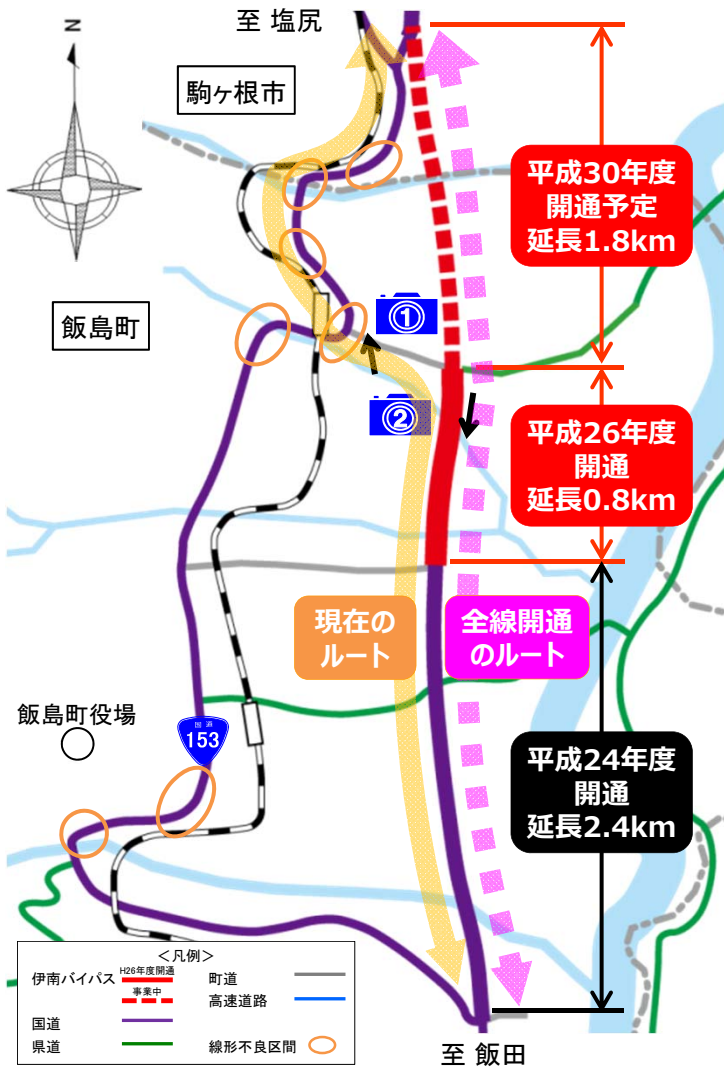




伊南バイパス ストック効果④

# 線形不良箇所回避で事故削減 ～国道153号の事故件数が減少～

- 今回の開通により国道153号現道の線形不良区間を更に回避することができ、特に冬期交通における安全・安心が向上し、交通事故が削減されました。
- 全線開通時には、残る線形不良区間も回避することができ、さらなる交通事故削減効果が期待されます。



<国道153号現道の事故状況>



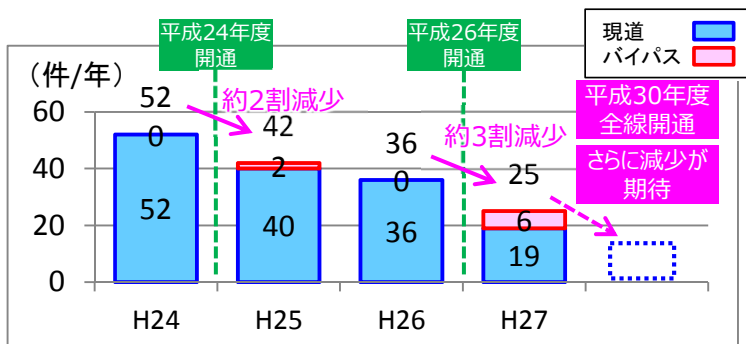
(写真:H20.2.6撮影)

<伊南バイパスの状況>



(写真:H27.1.30撮影)

■ 国道153号事故件数の推移



事故件数: 飯島町内の国道153号現道および伊南バイパス  
物損および人身事故の合計  
期間はH27.11.6まで

■ 道路利用者の声(地域住民)

道路の形状が改善され、運転も安心して快適に通勤している。  
(60代男性)



雪が降ったとき事故の心配もなく、安心して通勤できる。  
(30代女性)

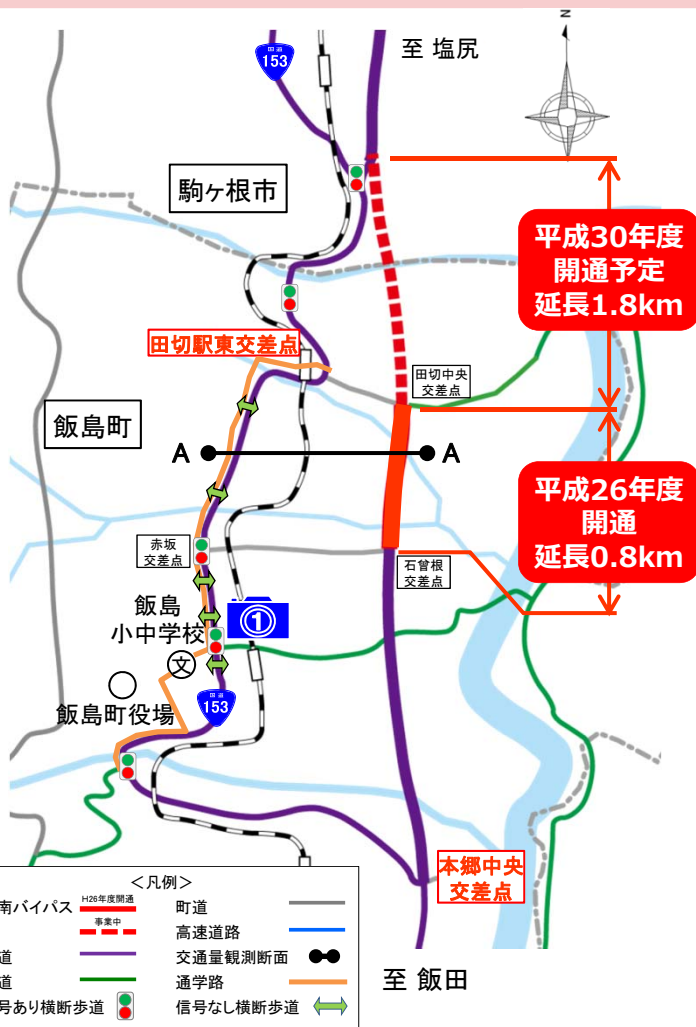


※沿線住民へのヒアリング結果 (H27.1.20~1.21)

# 伊南バイパス ストック効果⑤

## 通学時の安全性が向上 ～国道153号の大型車減少～

- 平成26年度の開通により国道153号現道交通量の約5割以上がバイパスに転換しました。特に、大型車は約5割減少し、飯島町内の通学時の安全・安心に寄与しています。
- 全線開通により、さらなる通学時の安全・安心が期待されます。



### ■国道153号現道の交通状況写真(開通前後)



(開通前写真: H26.11.12撮影)

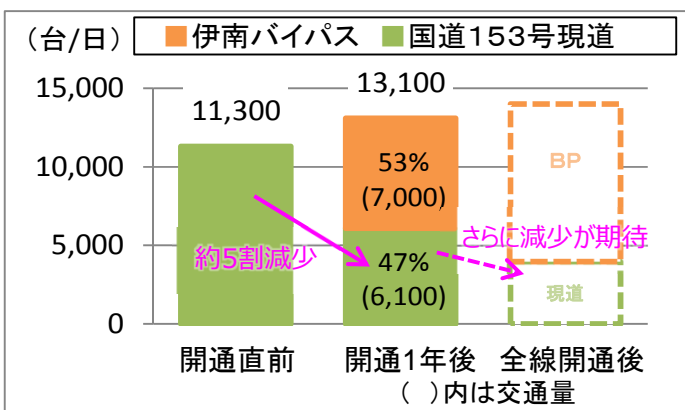


(開通後写真: H27.11.26撮影)

現道の交通量が減少し、横断の際の危険性が低減しました。(教育委員会)



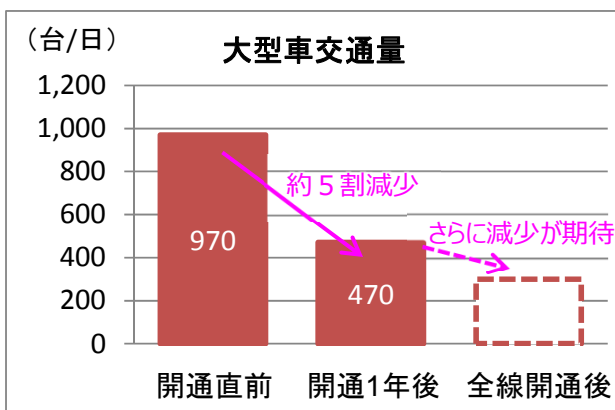
### ■開通前後の交通量の割合の変化(A-A'断面)



#### ＜調査データ＞

開通直前 : H26.11.26 (7:00) ~ H26.11.27 (7:00)  
 開通1年後 : H27.11.18 (7:00) ~ H27.11.19 (7:00)

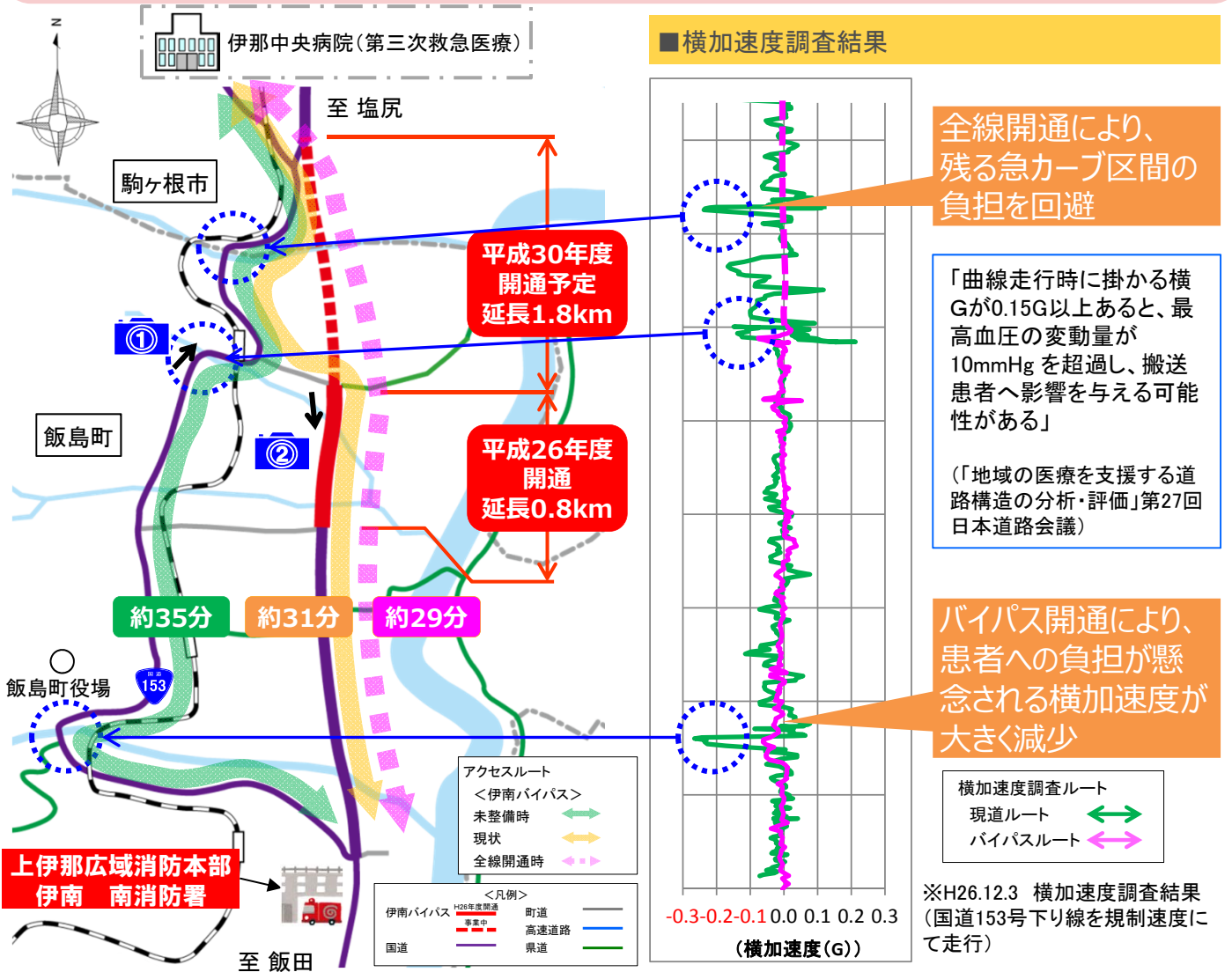
### ■開通前後の国道153号現道の交通量の変化



# 伊南バイパス ストック効果⑥

## 急カーブ回避で救急搬送にも効果 ～救急搬送時の患者への負担軽減～

- 所要時間の短縮、急カーブ区間の回避により、救急医療活動の支援に繋がっています。
- 全線開通により、残る急カーブ区間の課題も解消され、さらに消防・救急活動の支援となることが期待されます。



### 伊南 南消防署⇒伊那中央病院 所要時間

伊南バイパスの一部開通により  
**現在 約4分短縮**

↓

伊南バイパスの全線開通により  
**さらに約2分短縮**

### 【上伊那広域消防本部 伊南 南消防署の声】

- ・患者の負担は確実に軽減されていると感じる。
- ・現道のカーブ区間では処置がしにくかった。バイパスでは安定して処置が行えるようになった。

